

事故から11年

東京電力は福島第一原発事故の責任をとれ！

2022年 3/11(金)

二度と原発大事故を繰り返さない！

追悼と東電抗議

柏崎刈羽原発再稼働するな！汚染水止めろ！



第102回東電本店合同抗議



2022年3月11日(金) 18:45～20:00 場所: 東電本店前

場 所: 東京電力本店前(東京都千代田区内幸町1-1-3)

JR・地下鉄新橋駅徒歩5分、地下鉄三田線内幸町駅徒歩3分

呼びかけ: 経産省前テントひろば(070-6473-1947)、たんぽぽ舎(03-3238-9035)

賛 同: 東電株主代表訴訟、ピースポートなど141団体

2011年3月11日の東京電力福島第一原発事故発生以来、丸11年が経過する。しかし、原発事故被害者への補償・賠償は値切られ続け、放射能汚染水は増え続けている。事故収束の見通しは立たず、約4,000人の作業員が被ばくしながら現場を支え続けている。子どもの甲状腺ガンが266人発見された。

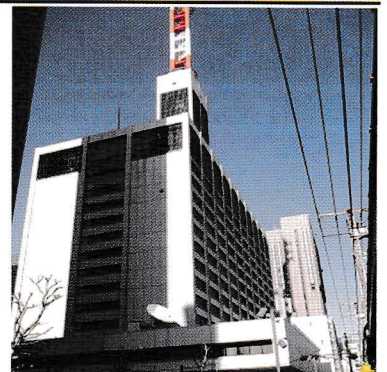
一方、国民の半数以上が原発再稼働に反対しているなか、川内原発、玄海原発、高浜原発、大飯原発、伊方原発が再稼働した。これは、東電が原発事故発生の責任企業でありながら、責任をとらなくても許されているからだ。

私たちは、東電の責任を明確にし、その責任を取らせなければならない。

私たちは「福島」をいつまでも忘れないし、福島原発事故の惨状を許しません。

東電前に集まり、抗議の声を上げよう！ 福島と連帯しよう！

※3月2日(水)の東電前抗議行動は行いません。



東京電力への意見は、以下へ。
お客さま相談室: 050-3066-3033

抗議内容

スピーチ

鎌田 慧(ルポライター) 落合恵子(作家、クレヨンハウス主宰)

菅井益郎(柏崎・巻原発に反対する在京者の会)

鴨下裕也(福島原発被害東京訴訟団) 鴨下全生(福島から避難)

野口修(東海第二原発の再稼働を止める会)

音楽: 日本音楽協議会、多摩川太鼓の演奏、日本原電六人衆

司会: 富塚元夫(東電本店合同抗議実行委員会)

武笠紀子(反原発自治体議員・市民連盟)

開会のあいさつ: 柳田真(たんぽぽ舎)

閉会のあいさつ: 経産省前テントひろば